

日鉄呉跡地 呉、岩国、沖縄、広島を結び考える 止めよう軍事拠点計画

4地点からの報告をもとに議論し、考え、行動しましょう。
再び戦争のための報道をしないために！

- <呉> 日鉄跡地問題を考える会 森芳郎さん
<岩国>瀬戸内海の静かな環境を守る住民ネットワーク 久米慶典さん
<広島>広島パレスチナともしび連帯共同体 湯浅正恵さん
<沖縄>うるま市「自衛隊訓練場設置計画の断念を求める市民の会」伊波洋正さん
沖縄タイムス記者 又吉朝香さん (沖縄はオンライン参加)

ここまで来たのか、戦争準備は！ 海上自衛隊呉基地に近接する広大な日鉄跡地を防衛省が丸ごと買い上げ、多機能な複合防衛拠点として整備する計画が持ち上がりました。呉基地には来年3月、自衛隊の基地・装備の増強が急ピッチで進む沖縄・南西諸島へ要員や武器、弾薬などを運ぶために創設する「海上輸送群」の司令部が設置されます。基地機能を格段に強靱化し、それをバックアップする「兵站」も備えた一大軍事拠点が呉に築かれようとしているのです。

一方、海路で繋がる米軍岩国基地も先行して拡張・機能強化が図られ、米軍主導の対中国戦略に日本の自衛隊を組み込み、一体となって作戦を展開する態勢が着々と整えられています。

翻って「国際平和文化都市」を名乗る広島に目を向けると戦後80年・被爆80年を前に平和行政の変質が露わとなり、いま世界で起きている戦争、紛争、とりわけイスラエルによるジェノサイドが続くガザの惨状にさえ沈黙し、核兵器使用が現実化しかねない状況にもはっきり「ノー」と言えないままです。

こうした現下の情勢をどうとらえ、戦争への流れを止めるために私たちはどうすればよいのでしょうか。沖縄・岩国・呉・広島を結び、抗議や反対の声を上げ続ける人たちと報道する人たちが一般市民も交えて考えるスタディー＆セッション（学習・交流会）に、みなさんの参加を呼びかけます。

5月25日（土）
14時30分～17時
広島市まちづくり市民交流プラザ研修室
（中区袋町 合人社ウエンディひと・まちプラザ）
資料代500円
JCJ会員は13時からの総会に参加してください

オンライン視聴の申し込みはQRコードかURLからフォームを開き必要事項を記入のうえ、5月23日までに申し込んでください。

<https://forms.gle/qeG6pVTfQSPjGdZF9>

フォームから申し込みできない方はメールでどうぞ。

fujigen@abelia.ocn.ne.jp

